

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業経費内訳	効果検証	備考
1	新宮市プレミアム付商品券発行事業	商工観光課	①新型コロナの影響により停滞している市内の経済活性化と市民の生活支援を図るため、プレミアム率40%の商品券を発行する。 ②新宮市民、市内事業者	84,007,279	84,000,000	需用費 6,984,328円(商品券、チラシ等印刷代) 役務費 3,983,951円(販売事務手数料、購入引換券郵送料、広告料) 補助金・交付金 73,039,000円(換金補助金プレミアム分) 【(商品券換金補助金)258,099千円-(商品券売上収入)185,060千円】	一部の大型店・チェーン店でも使えるプレミアム率40%の商品券を販売した。 約2億6千万円分の商品券を発行し、市内事業者における消費喚起及び市民の生活支援が図られた。	
2	新宮市新型コロナウイルス感染対策事業者支援補助金	商工観光課	①新型コロナ対策として、市内事業者の事業継続と市内経済の活性化を図るため、感染拡大予防の取組に要した経費に対し補助を行う。 ②市内に事業所・店舗を有する事業者	115,104,925	115,100,000	需用費 77,725円(消耗品費) 役務費 464,200円(広告料) 補助金・交付金 114,563,000円(補助件数 1,262件)	市内の1,262店舗(事業所)の感染拡大予防の取組に要した経費に対して補助を行った。 事業者の事業継続の支援を図るとともに、各店舗の感染対策を強化し、市民が安心・安全に来店できる環境づくりにつながった。	
3	住宅リフォーム助成事業	商工観光課	①新型コロナの影響を受けた市内の住宅分野への支援を図るため、市民が市内事業者によりリフォーム工事等を発注した際に要する経費の20%分(上限20万円)に対して、商工会議所発行の商品券をもって助成する。 ②新宮市民	18,178,600	18,100,000	役務費 138,600円(広告料) 補助金・交付金 18,040,000円	住宅分野の市内事業者における需要喚起が図られた。 商品券で助成することにより、市内事業者での消費拡大につながった。	
4	新宮市新型コロナワクチン接種タクシー助成事業	新型コロナワクチン接種推進室	①接種率の向上を目的として、接種会場と自宅との往復にかかるタクシー料金初乗り分を助成する。 ②接種対象年齢の市民	3,774,680	3,700,000	委託料(交通支援業務委託料)3,579,430円 需用費(印刷製本費)195,250円	接種を希望される全ての人に新型コロナワクチン接種を行った。 延べ55,948人(令和3年度中の1、2、3回目接種を含む人数)	
5	市内ワクチン接種医療機関への協力金	新型コロナワクチン接種推進室	①市内医療機関における個別接種を促進するため、国が定めた接種委託料に上乗せして委託料を支出する。 ②市内の接種実施医療機関	13,285,769	13,200,000	委託料(新型コロナウイルスワクチン接種委託料)13,285,769円	接種を希望される全ての人に新型コロナワクチン接種を行った。 延べ55,948人(令和3年度中の1、2、3回目接種を含む人数)	
6	小中学校トイレ改修事業	教育政策課	①トイレにおける感染リスクを低下させるため、自動水洗への改修を実施する。 ②市内の小中学校	2,640,000	2,640,000	壁付自動水栓32個、台付自動水栓67個、24時間換気扇8個一式	小中学校の校舎及び体育館のトイレについて、手洗い自動水栓99箇所、24時間換気扇8箇所の設備を設置。学校施設のトイレにおける新型コロナウイルスの感染リスクの低下が図られた。	
7	新宮市生活支援給付金給付事業	総務課	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、感染対策等のための負担に係る市民に対する生活支援を行う。 ②令和3年11月1日時点の新宮市の住民基本台帳記録者	137,791,384	135,445,800	需用費(消耗品費、印刷製本費)176,110円 役務費(通信運搬費、広告料)1,120,274円 負担金(市民への給付金(1人5,000円×27,299人)136,495,000円)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、あらゆる面で経済的な影響を受けている市民に対して、家計支援のため生活支援給付金の給付を実施した。対象:令和3年11月1日(基準日)で、本市の住民基本台帳に記録されている者 支給額:5,000円/人(給付率:99.38%)	
8	新型コロナウイルス感染症対策経費(企業立地推進課)	企業立地推進課	①クルーズ客船の受け入れに際して安心・安全な受入体制を構築するため、新型コロナウイルス感染症対策としてAI温度検知デバイス(サーマルカメラ)を導入する。 ②客船誘致事業	244,200	244,000	備品購入費(対象数:1×単価:244,200円)244,200円	クルーズ客船受入れ時に活用。 検温をサーマルカメラで行うことにより、スムーズかつ安心・安全な受入体制を構築できている。	
9	文化複合施設整備事業	文化振興課	①新宮市文化複合施設「丹鶴ホール」にて、感染症対策のため楽屋口と搬入口に非接触式体温測定機を設置する。 ②新宮市文化複合施設「丹鶴ホール」	409,200	409,200	備品購入費(施設用備品購入費)【非接触式体温測定機2台】@186,000円×2台×1.1=409,200円	施設の楽屋口と搬入口に非接触式体温測定機を設置することで、検温の際に人の流れを止めず混雑緩和を図ることができるなど、新型コロナウイルス感染症対策の環境を整えることができた。	

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業経費内訳	効果検証	備考
10	小中学校GIGAスクール整備事業	教育政策課	①安定的なGIGAスクール環境の構築により、感染拡大による休校等による教育課程の実施に支障が生じる事態を防ぎ、新たな時代に相応しい教育の実現を図る。 ②市内小中学校	9,508,580	9,500,000	委託料：月額864,417円×4月=3,457,668円 864,416円×7月=6,050,912円 計9,508,580円	タブレット端末の保守により、新型コロナウイルス感染拡大防止、また感染拡大による休校等においても安定した教育課程の実施が可能となる仕組み構築が図られた。	
合計				384,944,617	382,339,000			